

教育委員会 3 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 3 月定例会

2 会議の期日 令和 6 年 3 月 13 日（水）

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 研修室 1

4 会議に出席した委員・教育長

教 育 長	山口 暁夫
委員（教育長職務代理者）	湯本 茂夫
委 員	石田 優子
委 員	奈良 保宏
委 員	塚田 夕子

5 会議に出席した職員

こども未来課長	山本 伸一
生涯学習課長	須崎 幸夫
次長兼教育指導係長	田島 雄二
学校教育係長	唐澤 将希
学校施設係長	中島 和茂
総務係長	外丸 綾子

6 議 事

議案第 1 号 町費負担教職員（幼稚園・こども園・保育所）の異動原案の承認について
議案第 2 号 中之条町魅力ある教育活動補助金交付要綱の一部改正について
議案第 3 号 中之条町スポーツ推進審議会規則の一部改正について
議案第 4 号 学校医・幼稚園医・学校薬剤師の委嘱について
議案第 5 号 中之条町スポーツ推進委員の委嘱について
議案第 6 号 「国際交流&イングリッシュキャンプ」の後援依頼について

7 協議事項

- （1）令和 5 年度 点検・評価について
- （2）令和 5 年度 退職者辞令交付式並びに退職者永年勤続表彰式について
- （3）令和 6 年度 辞令交付式について
- （4）令和 6 年度の年間予定について

(5) その他

8 その他

(1) 六合中学校の在り方について

(2) 部活動の地域移行について

(3) 中之条地区のスクールバス利用基準の見直しについて

(4) 問題行動及び適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の状況について

(5) 令和5年度「こどもの学び・生活支援計画」及び「英語力向上支援計画『ステップ』」に関する調査結果について

(6) その他

9 事務連絡

・4月定例会 4月23日(火) 9時30分から ツインプラザ 研修室3

10 開 会

午後3時10分、教育長、教育委員会会議の開会を宣す。

教育長より開会の挨拶

11 会議録署名委員の指名

こども未来課長が今回の会議の会議録署名委員に、奈良保宏委員を指名

12 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

13 報告事項

(1) 教育長等執務報告

教育長より、令和6年2月22日から令和6年4月23日までの行事等について報告

(郡へき地教育センター運営委員会、白久保お茶講、吾妻広域町村圏理事会・同議会、白根改善学校中等部・高等部卒業式、東谷風穴整備委員会、総合教育会議、町議会、六合芸能発表会、町立中学校卒業式、定例教育委員会、校園所長会議、文化財専門委員会、町立幼稚園・六合こども園修了式、町社会福祉協議会理事会、未来戦略ミーティング、町立小学校卒業式、観光大使アドバイザー意見交換会、町立保育所修了式、退職辞令交付式、辞令交付式、町立小・中学校入学式、町立幼稚園・六合こども園入園式、郡教育長会議・人事総括会議、区長会議、次回定例教育委員会など)

14 会議における議事の経過及び発言趣旨

議案第1号 町費負担教職員(幼稚園・こども園・保育所)の異動原案の承認について

ここで、こども未来課長から、教育長と教育委員、こども未来課長、学校教育係長のみで審議する旨の発言があり、生涯学習課長、次長兼教育指導係長、学校施設係長、総務係長は退室した。

こども未来課長の指示により、生涯学習課長、次長兼教育指導係長、学校施設係長、総務係長が入室し、湯本教育長職務代理者が、議案第1号については審議が終了し、承認された旨を告げた。

議案第2号 中之条町魅力ある教育活動補助金交付要綱の一部改正について

こども未来課長より議案について説明

学級徴収金の口座振替手数料相当額を補助できるよう要綱整備を行いたい。

異議なく原案のとおり承認

議案第3号 中之条町スポーツ推進審議会規則の一部改正について

生涯学習課長、議案について説明

スポーツ推進審議会委員の任命に関わる部分について、「関係行政機関の職員」を改め、「関係スポーツ団体等の代表者」から任命できるよう、規則の一部改正をお願いするものである。

異議なく、原案のとおり承認

議案第4号 学校医・幼稚園医・学校薬剤師の委嘱について

こども未来課長、議案について説明

学校医・幼稚園医・学校薬剤師が令和6年4月1日から任期替えとなることから、新たに医師・薬剤師を委嘱するものである。任期は2年である。

異議なく、原案のとおり承認

議案第5号 中之条町スポーツ推進委員の委嘱について

生涯学習課長、議案について説明

中之条町スポーツ推進委員が令和6年4月1日から任期替えとなることから、新たな委員を委嘱するものである。任期は2年である。

異議なく、原案のとおり承認

議案第6号 「国際交流&イングリッシュキャンプ」の後援依頼について

こども未来課長、議案について説明

・催事名は、宮城復興支援センターが企画運営する「国際交流&イングリッシュキャンプ」であ

る。

- ・ 4月6日から12月22日かけて計5回開催される事業で、うち3回は県内の国立赤城青少年交流の家を会場にしている。小学生を対象としており、東日本大震災・全国各地の災害の風化防止を目的に被災児童の無償招待が行われる事業である。
- ・ 東吾妻町と高山村は承認済と聞いている。

異議なく、資料のとおり承認

15 協議事項

(1) 令和5年度 点検・評価について

こども未来課長より、事前配布した資料に対し、委員の意見を求める。

(塚田委員)

- ・ コロナの影響で実施できなかった事業があり、C判定が多かったのは残念であった。
- ・ 英語教育で目標を下回っており、人材確保が課題かと感じた。適応指導教室「虹」では、指導員の配置など手厚くサポートができた。
- ・ 優秀児童生徒の表彰者が多く、子どもたちが頑張っていることが励みになる。
- ・ 教員の多忙化解消については、まだまだ課題が多く、今後も改善が必要だと感じる。

(奈良委員)

- ・ 学識経験者による外部評価の意見が大変参考になる。意見をもとに今後の改善に役立てていただきたい。

(石田委員)

- ・ 地域に開かれた学校づくりの推進については、今後さらに充実させていただきたい。
- ・ スクールバスの運行においては、数々のコロナ対策を実施していただいて感謝している。引き続き安全な運行をお願いしたい。
- ・ スクールバスを利用する子どもたちは小・中学校9年間利用する。子どもが卒業して感じるが、運転手の皆さんにお礼の気持ちを伝えるような機会があれば嬉しい。
- ・ アウトメディア事業については、今後、どのような取組を行っていくか注目したい。

(湯本教育長職務代理者)

- ・ 学識経験者の意見の中で特色ある教育の一つに英語教育を取り上げていただいている。保護者にもその取組が伝わるよう、さらに事業に工夫を加えていただきたい。
- ・ 魅力ある教育活動補助金助成事業は、各学校の特色を生かすために役立つ事業であり期待している。引き続き継続していただきたい。
- ・ ふるさと体験事業等については、中之条町独自の特色ある取組を見つけ、一層深めていただければと思う。

内容について異議なく、議会に報告することを承認

(2) 令和5年度退職者辞令交付式並びに退職者永年勤続表彰式について

こども未来課長、資料により説明

- ・令和6年3月29日（金）午後2時00分から ツインプラザ2階 大会議室

(3) 令和6年度辞令交付式について

こども未来課長、資料により説明

- ・令和6年4月1日（月）午後3時00分から ツインプラザ2階 大会議室

(4) 令和6年度の年間予定表について

総務係長、資料について説明

- ・2月定例会終了後に通知・変更があった予定（教育事務所による教育委員会訪問、12月定例会の日程変更）を追記した。定例会開催予定日で都合の悪い日等あれば、教えていただきたい。

こども未来課長より、適応指導教室「虹」への視察訪問について、日程調整の提案が行われた。

- ・6月又は7月の定例教育委員会の日程に合わせ、会議の開催時間を早め午前9時00分から開催し、会議終了後に視察訪問を行う方向で日程調整を行うこととした。

(5) その他

なし。

○午後4時10分：休憩

○午後4時20分：再開

16 その他

(1) 六合中学校の在り方について

こども未来課長より、町議会への報告について説明

- ・3月6日、議会初日の会議終了後に、教育長から、六合地区中学校生徒の教育事務について、長野原町への委託を検討していくこと、委託開始の時期は令和8年4月を目標に取り組んでいくことを報告した。
- ・3月7日、一般質問において六合中学校の今後について質問があり、答弁したことを報告した。
- ・3月12日、文教民生常任委員会にて、こども未来課長から、令和6年度以降から令和8年度委託開始までのスケジュール案を提示したことを報告した。

(2) 部活動の地域移行について

こども未来課長より、概要説明

- ・2月29日、令和5年度第4回吾妻郡内学校土日部活動地域移行課長ミーティングが開催され、

当町からは、こども未来課長、生涯学習課長が参加したので、その概要を報告する。

- ・高山村では、児童生徒や保護者、教職員に意向調査を行ったところ、休日の部活動を行うことに消極的な意見が多かったことを受け、今年2月、3月の休日の部活動を試行的に休止している。今後、問題がなければ、4月以降から休日の部活動を廃止する方向で検討されている。
- ・高山村の動きを踏まえ、郡内の町村で足並みをそろえる必要があることから、今後、必要に応じ各自治体においてアンケートを収集すると同時に、郡内のスポーツ・文化団体の把握に努め、町村の枠を超えて希望する生徒が参加できるような取組を支援していくことが話し合われた。
- ・このような支援を進めつつ、令和7年度末までに休日の部活動を廃止することを視野に入れ、検討していくことが確認された。
- ・会議結果を踏まえ、今後、教育委員会でも協議をしていただきたい。

(湯本教育長職務代理者)

- ・アンケートは各町村が収集するというのか。また、休日の部活動を廃止にした場合、練習試合はどのように考えているのか。

(こども未来課長)

- ・アンケート収集は、各町村が必要に応じて行うことになっている。しかし、スポーツ団体や文化活動団体の情報収集と取り纏めは各町村で必ず行う。
- ・練習試合は、今後の検討課題であると思う。試合の日程等は中体連とも調整を行う必要があると考える。

(3) 中之条地区のスクールバス利用基準の見直しについて

学校施設係長より、資料について説明

- ・児童生徒数の減少に伴いスクールバスの乗車率が低くなってきたことから、中之条小学校と中之条中学校において、令和6年4月からスクールバスの利用基準を見直す。
- ・中之条小学校は、利用基準2.5km以上を2.0km以上に縮め、さらに危険箇所の地区を加えて変更する。また、中之条中学校は利用基準4.0km以上を3.0km以上に変更する。
- ・見直しにより乗車率は70.6%となり、3.6ポイント上昇すると見込まれる。

(4) 問題行動及び適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の状況について

次長兼教育指導係長より、資料について説明。2月の実績が報告された。

- ・適応指導教室「虹」では、2月17日に保護者対象のおしゃべり会が開催され6名が参加した。

(5) 令和5年度「こどもの学び・生活支援計画」及び「英語力向上支援計画『ステップ』」に関する調査結果について

次長兼教育指導係長より、資料について説明

- ・中学3年生の英語検定取得率が第2回までの結果ですでに50%を超え、目標値を上回った。
- ・小規模校支援、養護教諭支援員、学校図書兼スクールバス見守り支援員、心の支援員、特別支

援員の配置といった中之条町の人的支援について、教職員、保護者から高く評価された。

- ・アウトメディアについては、小学生・中学生ともに長い時間メディアを利用していることが確認でき、読書時間が減少していることが伺える。

(6) その他

①教育研究所研究紀要について

次長兼教育指導係長より、概要報告

②中学生の進路状況について結果報告

次長兼教育指導係長より、概要報告

17 事務連絡

- ・4月定例会 4月23日(火) 9時30分から ツインプラザ 研修室3

18 閉会の宣言

午後4時45分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

19 議決事項

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 議案第1号 | 町費負担教職員(幼稚園・こども園・保育所)の異動原案の承認について |
| 議案第2号 | 中之条町魅力ある教育活動補助金交付要綱の一部改正について |
| 議案第3号 | 中之条町スポーツ推進審議会規則の一部改正について |
| 議案第4号 | 学校医・幼稚園医・学校薬剤師の委嘱について |
| 議案第5号 | 中之条町スポーツ推進委員の委嘱について |
| 議案第6号 | 「国際交流&イングリッシュキャンプ」の後援依頼について |
- (承 認)